



WEEKLY REPORT

FUJIEDA ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2620

第1516回

例会：毎週水曜日
小杉苑
藤枝市青木2-2-48
TEL 054-641-3321

事務局
藤枝市青木1-9-16
TEL 054-647-2300
FAX 054-647-2040

Bhichai Rattakul
RI President, 2002-03

2002-2003年度RIテーマ：慈愛の種を播きましょう
松葉会長テーマ：会員相互の友情と連帯を深めよう

会長：松葉義之 副会長：渡辺篤司 幹事：村松英昭 副幹事：小宮弘一郎



成功するか失敗するかより大切なことがある
それはベストを尽くしたかどうか

会長報告

松葉 義之君

大変残念な事ではありますが当社の大型トラックが先週水曜日の未明国道一号線で追突事故を起こしてしまいました。運転席は大破でしたが幸い運転手は無事でした。事故の処理を通じて感ずる所大でした。

本人の前方不注意と相手の違法駐車に起因する事故ではありますが遠因は根深いところにあります。

先々週東名高速で東京を往復したおり、走行車両が以前に比して大変少なくその走り易さに驚きました。

対抗車線もトラック共々少ない事を実感しました。

現在物流業界は貨物量の減少と運賃下落によって全般的に苦しい経営を余儀なくされています。経費削減のため長距離運送のトラックが高速道路や有料道路を避けて一般道に迂回している傾向が顕著です。

当社も通行料削減の為止む無く有料道路の使用制限をしています。必然的に運転時間が延び、労働基準法に抵触しないように気を遣います。また到着時刻の厳守の必然から、一般道の混雑を勘案して荷降ろし地の近くまで進行して幹線道上に違法駐車するトラックがあるようにも聞きます。時間をかけて一般道を走る事による軽油消費コスト増に我慢しつつ通行料削減を図っている現状に大いに疑問を感じます。参考までに軽油はリッター68円前後

で購入していますがこの内32円10銭が税金(軽油引取税)です。

昭和54年以来時限立法で加課税されている7円80銭について業界を挙げてその停止を運動していますが実現しません。それより喫緊の課題は排ガス規制です。国自動車NOx・PM法(窒素酸化物・粒子状物質)の規制は平成14年10月(9月程度の猶予期間)より実施されました。15年10月からは東京都環境確保条例(PM排出基準)の規制が開始されます。

今後埼玉県、千葉県、神奈川県と順次広がります。車両買替え、減少装置装着等で業者の経営に多大の影響が及びます。加えて9月からはスピードリミッター(90km/h)装着が義務付けられます。

我々にとって大変厳しい経費増ですが地球環境保全、地域の住民の健康のため必要な事と理解して対応を進めています。

試験的に有料道路を国有化し、無料化して燃料消費の削減効果、時間浪費の削減効果、物流コストの削減効果、また反面のマイナス効果など様々な実際値を検証して見てはと考えたり致します。また首都高速の渋滞も計り知れない損失を発生させています。国が本気になって資本投下して、通過道路を建設し、同時に現在の物を多重化したり造り替えをする事こそ具体的な構造改革ではないかと強く思います。

理事会報告

小宮弘一郎君

本日臨時理事会を開きました。
浅川健史君の入会を認めました。

<プロフィール>

氏名：浅川健史君
勤務先：誠和藤枝病院院長
生年月日：昭和24年5月13日
趣味：読書
ご家族：奥様、お子様3名
推薦者：柳原寿男君

幹事報告

小宮弘一郎君

- 次週2月19日の例会は休会です。
- 2月22日(土)IM出席義務者の方々は13時藤枝駅集合です。
- 地区のIT委員会より週報の電子化に関するアンケートの結果が届いています。
- ガバナー事務所より、2002~2003年度「意義ある業績賞」および「会長賞」の申請をお願いします。

出席報告

酒向 謙次君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
30/43 69.77%	35/43 81.40%

(1) 欠席者(事前連絡とメーカーをどうぞ)

岩田君 仲田廣君 増田君 松寄君
松葉隆君 宮川君 村松宏君 池谷君
村松弘君 板倉君 鈴木舜君
仲田晃君 橋本守君

ピジター

福地 忍君(島田)

スマイルBOX

小宮弘一郎君

- 誕生祝い有難うございました。余生を頑張ります。 桜井 富郎君
- 年齢とともに1年が短くなってゆく感じです。 鈴木 廣利君
- 結婚記念祝ありがとうございました。 竹田 勲君
- 卓話の機会を与えられて感謝しております。 柳原 寿男君
- 結婚祝を戴いてしあわせ(44年)よくここまで来たもんだと。 杉山 静一君

スマイル累計額

649,000円

卓話 [健康診断とその意味]

保健委員長 柳原 寿男君
多くの方が毎年、人間ドックに入ったり、会社の検診や市町村の基本健診を受けているものと思われます。その結果とご自分との健康との



係わり合いを説明しましょう。

死因の第1位はガンで、毎年30万人を越す人が亡くなっています。数年前から肺ガンが胃ガンに取って代わり、トップに踊り出しました。胃ガンがレントゲン検査や内視鏡検査で早期に発見されるのに比べ、肺ガンの中でも特に喫煙に関係の深い気管支ガンの早期発見が難しいからです。胸部のレントゲン写真だけでなく喀痰細胞診も受けて下さい。3番目に多い肝臓ガンは30~40年前に感染したC型肝炎、B型肝炎由来のものなので、若い頃に手術で輸血された人は、抗体検査で肝炎罹患の有無が判ります。気管支ガンと同様に早期発見の難しい膵ガンは、超音波検査を採用している人間ドックを受けられるようお勧めします。食事や生活習慣の欧米化に伴い、大腸ガンも増加傾向が見られます。検便で潜血反応を調べましょう。前立腺ガンは前立腺特異抗原の検査で、早期発見が可能となりました。男性は採血の時に此の検査項目があるかどうか確かめておきましょう。

死因第2位の心疾患、第3位の脳血管障害は血圧とコレステロールが大いに関係します。しかし、血圧は変動し易い特性を持ちます。年1~2回の測定では不十分です。もしも少しでも「高いようですね。」と言われたら、医療関係に受信して、くりかえし測定してもらうことです。又、家庭での血圧測定をお勧めします。かつて死因第1位が続いた脳血管障害(脳卒中)は、死因でこそ3位になったといっても、脳出血や脳梗塞の発作が減ったわけではありません。高齢化と共に脳梗塞で寝たきりの状態の人は増えているのが現状です。手足の麻痺や言葉の不自由なまま、20年30年と生き長らえることを考え、その最大原因の高血圧について、改めて認識を深めましょう。

加齢と共に動脈硬化が進行します。心臓に酸素や栄養を送る血管-冠動脈-の変化はコレステロールが大いに関係します。職場での健診結果を見ていて、何年もの間、コレステロールが異常に高いのにそのまま放置している人がかなりいます。高コレステロール、高中性脂肪でも、全く症状はありません。40才台や50才台でも心筋梗塞で亡くなる方がおります。特に食事と運動の生活習慣の見直しが大切だと思います。

(担当/石垣)